

平成27年度 事業報告

社会福祉法人 新宿あした会
中落合あしたホーム

1. 事業概要

(1) 設立年月日 平成24年4月1日

(2) 事業種別 共同生活援助

(3) 名称および所在地

① 名 称 中落合あしたホーム

② 所 在 地 東京都新宿区中落合1丁目14番37号

(4) 事業所の規模

① 敷地面積 180.84㎡ (54.71坪)

② 建築面積 117.99㎡ (35.70坪) 居室7部屋 9.72㎡

③ 建 物 軽量鉄骨2階建

2. 職員体制

(1) 職員構成

職務	勤務	人数
管理者	常勤	1
サービス管理責任者		
世話人	常勤	2
生活支援員	非常勤	1
調理員	アルバイト	2
合計		6

(2) 職員人事

①採用 平成27年 4月 1日 平内 崇 (常勤)

3. 利用者状況

定員 7名

入居者 7名 (満床)

全日利用 1名

平日利用 6名 (平日利用、週末実家)

障害の程度

		愛の手帳					合計
		1度	2度	3度	4度	5度	
身障手帳	1級						0
	2級			1			1
	3級以下						0
	なし		2	3	1		6
合計			2	4	1		7

4. サービス内容

利用者への住居の提供及び、食事、入浴、排せつ、洗濯等の日常生活（家事を含む）支援。金銭管理、体調管理、その他福祉サービス申請手続きの代行。また、余暇支援（移動支援、居宅介護の利用）。

5. 行事实績

月	行事名	月	行事名
4	あしたホーム3周年食事会 合同歓送迎会	10	ふれあいフェスタ 3町会合同運動会
5	親の会総会・法人報告会 みどり町会総会 端午の節句（菖蒲湯）	11	親の会バザー
6		12	忘年会 大掃除兼クリスマス会 冬至（柚子湯） センター祭
7	たのしい集い	1	初詣 七草粥 鏡開き 口腔ケア
8	親の会・法人周年式典 みどり町会防災訓練	2	成人を祝う会・新年会 染の小道
9	総合防災訓練（押上防災館） お彼岸 口腔ケア	3	みどり町会もちつき大会

利用者と職員であした会だけでなく親の会の行事、利用者の通所先である作業所行事やまにあなプログラムに積極的に参加した。

季節ごとの行事をあしたホームで行い、所内飾り等を工夫し季節感を利用者に提供した。また、町会の行事にも利用者、職員ともども昨年同様積極的に参加した。誕生会は利用者の誕生日ごとにホームでお祝いした。

移動支援を利用し、上記の防災訓練、花見の他、鎌倉、江の島、ボーリング、東京駅、秩父、お台場などへの余暇支援を行った。また、保護者会は毎月1回実施してきた。

6. 防災訓練

- (1) 避難訓練 月1回
- (2) 総合防災訓練 1回

7. 研修実績

- (1) 新宿区主催 1回
- (2) その他自主研修 4回

8. 会議

(1) 保護者会	12回
(2) 職員会議	48回
(3) 合同ケース会議	12回
(4) 合同職員会議	12回
(5) 事業所連絡会議	24回

9. 実習生・ボランティアの受入

(1) 実習生	白梅学園大学	1名		
(2) ボランティア	学習院大学	2名	明治大学	2名
	帝京大学	1名	白梅学園大学	2名
	日本体育大学	1名	東京YMCA	2名
	東洋学園大学	1名	社会人	1名

10. まとめ

事業が5年目となり、財政面でも回復傾向にはあり必要な利用者の支援、行事の企画を行った。職員の配置は多少変わったが、地域との関係、保護者との関係などは良好、1年を終えることが出来た。

利用者もあしたホームで過ごすことに慣れ、ご自分で出来る事も多くなったとみられる。保護者の高齢化ももちろんだが、利用者の高齢化という現実が差し迫っていることを感じ、後見制度の利用等、先を見据えて支援を今後も行っていきたい。

(1) 利用人数

7名入居は変わらず満床であった。

日中は基本あしたホームを利用し、週末はプログラムのない日はご自宅へ帰る利用者が多かった。

連休中は殆どの利用者が実家に帰り、1名のみあしたホームを利用していた。

年末年始は原則自宅に帰る形をとった。

長期入院、自宅療養の方も2名あった。

(2) 食事提供

夕食は調理員、ホーム職員、他事業所の職員が調理したものを提供した。

朝食はあしたホーム職員（夜勤職員）が用意し、提供した。

量などを調整し、理想体重に近づくよう心がけた。

誕生会では利用者のリクエストメニューに応え、それ以外の時にもどんなメニューが食べたいか利用者に考えてもらったりもした。またケーキを購入し全員で楽しんだ。

(3) 入浴

基本はあしたホームでの入浴となるが、月に数回新宿区が発行しているお風呂券を利用し、近所の銭湯に入浴しに行った。体の洗い方、拭き方なども支援した。

(4) その他

利用者同士の関係を築く為に週一回、夕食後にお茶会（簡単なおやつと飲み物を取りながら話す会）を今年度も行った。利用者同士で話すことが増え、目標や趣味の話などを話す機会を多く取り入れて行った。

防災訓練は今年度も力を入れ、利用者に知らせず、突然始めることでより実践的に行う事が出来た。利用者も緊急時の動きや緊急避難所などの場所の把握もだいぶ出来るようになった。

ヒヤリハット、事故報告はほぼ無く、服薬等の誤飲も全くなかった。近隣住民からの苦情も無く、良好な関係が保てている。

他事業所との連携を深める為、ホーム職員の派遣、ホームへの他事業所の職員の派遣を強化し、業務の相互理解を増やして行った。

ボランティア増員に力を注ぎ、週に数回ホームに来所し、支援を行なっていただいた。また、お出掛けなどにも同行し、余暇支援でも活躍をしていただけた。